

第 94 回明石公園菊花展覧会開催要領

1 沿革

明石公園菊花展覧会は大正 15 年秋、明石公園が御料地であったので皇室の紋章でもある菊の展覧会を開いて明石公園を広く紹介しようという趣旨で開催され、本年で第 94 回を迎える。

その間、終戦前後の昭和 19 年から 21 年の 3 年間は、資材不足等のために開催出来なかつたが、昭和 22 年より復活し、会場である県立明石公園の整備と相まって逐年盛況をきわめ、全国的に知られる郷土の秋を彩る恒例行事となつてゐる。

2 目的

① 都市空間の緑化や緑地の保全と創出により、人と自然の共生を図る。

緑豊かでゆとりとうるおいのある快適な環境の創出、美しい景観の形成により、魅力ある観光交流空間づくりを推進する。

② 市民等が花や緑に親しむことによって生きがいを見出し、花づくりへの意欲や能力を持ち��けていく。

③ 都市の魅力を高め、豊かで快適なまちづくりを推進し、また生きがいと活力ある地域社会、個性豊かで魅力ある地域社会、人と自然にやさしく安心して暮らせる地域社会を創造する。

④ 自然や文化を活かした観光と地域振興を図るとともに、環境教育にも役立つエコツーリズムを普及・定着させる。また、身近な自然とのふれあいの場を提供することにより、人々に広く、日常生活や地域社会の自発的な環境保全の大切さを訴える。

⑤ 自然とのふれあいの場をつくることにより、人と自然が共生する「美の国づくり」を推進し、併せて自然環境の保全や生活環境の整備に貢献する。

⑥ 人や自然を愛する「豊かな心」を育て、花と緑いっぱいのうるおいとやすらぎに満ちた文化的な生活空間づくりを創出する。

地域における芸術文化や伝統文化のすばらしさを披露する展覧会を開くことにより、当該文化の振興及びそれを支える人材の育成を図る。

⑦ 菊花の普及と栽培技術の向上を通じて、伝統文化の継承を図る。

3 名称

第 94 回明石公園菊花展覧会

4 主催

兵庫県、明石市、明石公園菊花展覧会実行委員会

5 後援（予定）

国土交通省、総務省、環境省、(公財)兵庫県園芸・公園協会、(一社)明石観光協会、明石商工会議所、(一財)明石コミュニティ創造協会、神戸新聞社、明石菊花協会

6 協賛（予定）

明石銀座商店街振興組合、(株)明石ケーブルテレビ、明石工業会、明石市商店街連合会、(一社)明石市シルバーヒューマン材センター、(一財)明石乗馬協会、明石市立天文科学館、明石市立文化博物館、(一社)明石青年会議所、明石造園組合、アスピア明石出店者会、アルテフェスタ実行委員会、(株)アルト、

魚の棚商店街、(一財)金ヶ崎コミュニティ協会、(株)グリーンヒルホテル明石、山陽電気鉄道㈱、JR西日本アーバン開発㈱明石営業所、(株)子午線 明石サービスエリア、神姫トラストホーップ㈱、日新信用金庫、阪神内燃機工業㈱、(株)バーベキューアンドコー、パピオスあかし管理組合法人、(公社)ひょうご観光本部、兵庫県菊花連合会、(株)三井住友銀行明石支店、ライオン(株)明石工場 (五十音順)

7 会場および会期

本 会 場 県立明石公園（明石市明石公園 1 番 27 号）

令和 4 年 10 月 22 日（土）から 11 月 13 日（日）まで 23 日間

大菊切花展 明石公園サービスセンター西館

令和 4 年 11 月 5 日（土）から 11 月 9 日（水）午前 9 時から午後 4 時まで

8 入場料

無 料（一般公開）

9 審査日時

令和 4 年 11 月 4 日（金） 午前 9 時～

10 賞（予定）

優秀な作品に対して、次の賞を授与する。

(1) 特賞

国土交通大臣賞、総務大臣賞、農林水産大臣賞、環境大臣賞、外務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、経済再生担当大臣賞、兵庫県知事賞、明石市長賞、兵庫県議会議長賞、明石市議会議長賞、明石市教育長賞、兵庫県東播磨県民局長賞、(公財)兵庫県園芸・公園協会理事長賞、兵庫県立フラワーセンター園長賞、(公社)ひょうご観光本部理事長賞、兵庫県菊花連合会会长賞、明石菊花協会会长賞、(一財)明石コミュニティ創造協会理事長賞、(一社)明石観光協会会长賞、明石商工会議所会頭賞、明石市商店街連合会会长賞、明石工業会会长賞、(一社)明石青年会議所理事長賞、山陽電気鉄道㈱社長賞、神戸新聞社賞、明石ケーブルテレビ賞、ピオレ明石賞、パピオスあかし賞、(株)国華園賞

(2) 優秀賞

(3) 入選

(4) 新人賞

(5) 奨励賞

11 表彰式

令和 4 年 12 月 11 日（日） 午後 1：30 より（受付 午後 1：00 から）

会場：明石市立勤労福祉会館 多目的ホール